

園のしおり



萩市紫福保育園

萩市紫福3356番地(畑)

TEL 0838(53)0019

1 園の概要

施設名称	萩市紫福保育園（はぎししぶきほいくえん）
種別	認可保育所（公立）
施設住所	〒758-0501 萩市大字紫福 3356 番地
連絡先	電話（0838）53-0019
実施事業	児童福祉法第24条第1項の規定による保育
利用定員	30名
開所日	月曜日～土曜日まで
休園日	日曜日・国民の祝日に関する法律に規定する休日 年末年始（12月29日～1月3日） ※非常災害や感染症等の発生などの重大かつ緊急を要する状況が生じた場合にも休園対応することがあります。
開園時間	7：30～18：30

2 保育園の目的及び運営方針等

保育園は、児童の保護者のいずれもが仕事や病気・介護などの理由で、家庭で保育することができない児童を、保護者に代わって保育することを目的とする施設です。

子どもの最善の利益を考慮し、心身共にすこやかに、そして豊かな人間性の素地を養うために、教育と養護が一体となった保育を行い、情緒の安定と生活指導を重視しております。そのためには、ご家庭の皆様と保育園との信頼関係と連携が必要になってまいります。ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

【保育理念】 ・子ども一人ひとりを大切にし、保護者からも信頼され、地域に愛される保育園を目指す。

【保育方針】 ・地域住民との交流を深め、地域の諸行事には積極的に参加し住民との連携を図るようにつとめる。
・施設の環境整備と美化に努め、健康かつ安全で自然や社会事象に関心を持たせ、情緒の安定を図りながらより豊かな体験学習を実践する。

- 【保育目標】
- ・健全でたくましい子ども
 - ・自ら考える子ども
 - ・感性豊かな子ども
 - ・思いやりのある子ども

【職員構成】

職名	常勤	非常勤	備考
園長	1名		
副園長	1名		
保育士	3名	1名	
調理員	1名	2名	
嘱託内科医		1名	福川診療所
嘱託歯科医		1名	阿武町 和田歯科医院

【利用定員及び組構成】

- 5歳児・・・ふじ組 4歳児・・・うめ組
 3歳児・・・ばら組 2・1・0歳児・・・ひよこ組

- ・紫福保育園では、0・1・2歳児と3・4・5歳児を異年齢クラス（3年齢が一つのクラスに在籍する）としています。

3 利用の開始及び終了について

利用開始	菟市の利用調整により、保育の必要性等の内容を確認して認定（決定）します。
利用終了	2号・3号認定に該当しなくなった場合（卒園を含む） 保護者からの退園の申し出があった場合 利用継続が不可能であると市が認めた場合

4 緊急時等における対応について

対応方法	保育の提供中、子どもの体調に急変が生じた場合や事故が発生した場合には、速やかに当該子どもの保護者及び市に連絡するとともに、当該子どものかかりつけの医療機関のほか以下の医療機関の指示に従います。
------	--

救急・消防	萩消防署	(電話：0838-25-2784)
警察	萩警察署	(電話：0838-26-0110)
嘱託医・内科	福川診療所	(電話：52-0027)
嘱託医・歯科	和田歯科医院	(電話：08388-2-2065)

5 非常災害時の対策について

非常時の対応	別途に定める、消防計画書により対応します。
避難訓練	災害を想定した避難訓練を月1回実施。 消防署職員の指導を受ける避難訓練を年1回実施。 土砂災害を想定した情報伝達訓練及び福栄老人福祉センターへの避難訓練を年1回。
防災設備	自動火災報知器・ガス漏れ警報器・誘導灯・非常警報装置・AED
避難場所	紫福支所・紫福公民館

☆災害発生時または警戒レベル3高齢者等避難開始が発令された場合は、萩市が出す情報に基づき、当園の立地状況、園児・送迎する保護者・職員の安全確保などを勘案して臨時休園または開園時間の短縮を行う場合があります。

6 虐待防止のための措置

☆虐待防止に関する整備について

入所児童の虐待防止、人権擁護等を図るために、必要な体制の整備を行うとともに、職員に対する研修その他の措置を講じます。

☆緊急時の対応

(保育所には虐待が疑われる場合「通告する義務」があります)

児童に不適切な養育の兆候が認められた場合(またはその他必要な場合)は、児童虐待の防止等に関する法律その他の関係法令等に従って、関係機関へ通告等を行うほか、関係機関と連携して必要な対応を行います。

園生活について

1.開園時間と登園日について

- (1) 開園時間は午前 7 時 30 分～午後 6 時 30 分までです。
- (2) 保育時間は保護者の就労時間に応じて認定された時間です。

保育標準時間認定	午前 7 時 30 分～午後 6 時 30 分
保育短時間認定	午前 8 時 30 分～午後 4 時 30 分
延長保育	午前 7 時 30 分～午前 8 時 30 分、 午後 4 時 30 分～午後 6 時 30 分

- (3) 欠席や遅くなる時は、9時までに必ずご連絡ください。

紫福保育園 ☎53-0019

2.送迎について

- (1) 園児の送迎は、保護者の責任の下でお願いします。
- (2) 園の玄関で園児の受け渡しをいたします。朝の受け入れの際、家庭からの連絡を受けます。お子さまの体調などお知らせ下さい。
- (3) お迎えの方や時間がいつもと違う場合は、事前にお知らせください。
- (4) 登降園は保護者がしっかり手をつないで、道路への飛び出しをしないようにしましょう。
- (5) 送迎にはチャイルドシートやジュニアシートを着用しましょう。
- (6) 交通ルールについては家庭でも十分指導し、事故のないように気をつけましょう。

3.健康と安全について

- (1) 毎月1回の発育測定、年2回（春・秋）の健康診断・歯科検診を実施します。結果は出席ブック・連絡帳（0歳児）でお知らせします。
- (2) 病気は、早めに治療し完治してから登園させてください。
- (3) 登園前に検温や体調の確認をしてください。
園で38度以上の発熱があった場合、また状態により緊急と思われる時には、緊急連絡先に連絡をします。
- (4) 薬を持参される場合は、1回分の量（水薬も同様）に名前を書いて袋に入れ、『与薬依頼書』と一緒に職員に手渡してください。
『与薬依頼書』がない場合や医師の処方ではない薬については、園で投薬する

ことはできません。

- (5) お子さんが病院で感染症と診断された場合には、医師の指示とあわせて、出席停止期間や登園の目安をご確認いただき、保育園での感染拡大防止にご協力ください。保育園では感染症対策を行う事と、職員・保護者のマスク着用を個人の判断としています。
- (6) 在園する園児の不慮の事故や災害に備え、独立行政法人日本スポーツ振興センター（以下センターという）の災害共済給付制度を結んでいます。センターの災害給付は、保育園の管理下において、園児が災害にあった場合、その治療費や見舞金の給付を保護者の皆様に対しておこなう制度です。

4.給食について

- (1) 幼児組（ふじ・うめ・ばら組）は副食（おかず）、3時のおやつを出します。
月～金曜日はお弁当箱に白ご飯（主食）を入れて、大きめのハンカチに包んでもたせてください。箸はいりません。
未満児組（ひよこ組）は完全給食です。
9時のおやつ、昼食（ご飯・おかず）、3時のおやつを出します。
- (2) 土曜日はご飯はいりません。給食食材の無駄をなくするため、土曜日の保育を希望される場合には水曜日までにお申し出ください。
- (3) 毎月1回「お弁当の日」があります。手作り弁当をお願いします。

5.服装・所持品について

- (1) 園児服の下には体操シャツ・半ズボンを着用します。
2歳児以上、ズボンのポケットにハンカチを入れます。
0歳児・1歳児は、服装は自由です。（着脱簡単な服装）
- (2) 通園帽子、通園カバンは毎日持ってきます。
カバンの中には出席ブック、ご飯（弁当）、歯磨きセット（歯ブラシ、うがいコップ、ハンカチを布袋に入れたもの）、ティッシュを入れて持ってきます。
通園カバンに目印としてキーホルダー等をつけられる場合は1個が良いです。
- (3) 衣類や持ち物の一つ一つに名前をはっきり書きます。
- (4) 紅白帽子は運動会をはじめ、戸外遊びの時に使います。
金曜日に持って帰りますので洗濯して月曜日に持たせて下さい。
名前が消えたり、ゴムが伸びたりしますのでチェックをお願いします。
- (5) 髪を結ぶ場合は危険防止のため、飾りの付いてないゴムを使います。

(6) 非常避難の安全の為、年間を通じて上靴をお持たせください。

6. 毎月の行事について

- ◇誕生会 その月に生まれた友だちを祝う行事です。
誕生月にはカードをお渡ししますので、お家の人からのメッセージを書いてください。給食は特別食ですのでご飯はいりません。
- ◇発育測定 身長、体重を測定します。
測定値は「出席ノート」「連絡帳（0歳児）」に記入します。
ご家庭でもお子さまの成長を喜び合いましょう。
- ◇避難訓練 火災、地震、風水害、不審者の侵入を想定して訓練します。
子どもたちがどのようにして自分を守るか、他分野から情報を得て、訓練を実施し安全性を身につけていきます。
- ◇お弁当の日 毎月1回お弁当の日を予定しています。（全園児）
リュックサックに次の物を入れてください。
- お弁当（子どもが食べられる量のおかずとご飯）
 - 箸（未満児は、フォークとスプーン）
 - お手拭き（濡らして入れてください）
 - 水筒（ひも付きが良いです）
 - シート（子どもが1人座れる程度の大きさ）と入れる袋
- ◇クッキング 季節にあったクッキングをします。
保育園で収穫したのものを使ったクッキングもあります。自分たちで作って食べる楽しさを体験します。エプロン、三角巾、マスクを袋に入れて持ってきてください。爪も短く切って清潔にしましょう。
- ◇移動図書 毎月2回、萩市立図書館わくわく号が保育園に来ます。
第2、第4水曜日14：10～14：35の間に利用します。
ふじ組、うめ組が利用します。（ばら組は6月以降）
園だよりで日程をお知らせしますので、借りた本は手提げ布袋に入れて忘れずに持たせて下さい。
公共の絵本なので大切に扱いましょう。
破損した場合には、必ずお知らせください。
- ◇園外保育 天気の良い日は散歩に出かけます。

四季折々の地域の自然に触れる活動をします。
歩くことにより体力をつけると共に交通の決まりを身につけます。
歩きやすい靴を履かせてください。

◎ピカピカデー **みんなで自分たちの園庭や室内の掃除を行ないます。**
園庭の草取りや小石拾い、花や野菜の苗植え、自分の棚の整理、拭き掃除など。

7.その他

- (1) 入園後、住所や電話番号、保護者の勤務先や緊急連絡先が変わった場合は、必ずお知らせください。
- (2) 福川からは送迎バスが利用できます。利用希望はご相談ください。
- (3) 保育園から家庭への連絡は、毎月1回、月末に園だよりと給食献立表を配布します。また必要に応じお知らせ等のプリントがあります。
- (4) 延長保育サービス
保育短時間認定の園児は、延長保育が利用できます。事前の申請と利用料が必要です。(1日400円)
- (5) 一時保育サービス
園児以外の幼児・未満児さんで保護者が疾病、その他の理由により、家庭において保育ができない場合一時的に保育所にお預かりし保育します。
利用時間 8:30~17:00 (1日1800円、半日1000円)
- (6) お子さんについての相談、保育に関する疑問、園に対しての意見等ございましたら、お気軽に声をかけてください。
第三者委員に相談することもできます。

受付担当者	副園長
受付責任者	園長
利用時間	随時
連絡先	電話 53-0019 FAX53-0035
第三者委員	保育園の入口に掲示しています